

大磯町郷土資料館
冬季企画展

レオナルド・ ダ・ヴィンチ の手稿

自然科学を記録する

レオナルド・ダ・ヴィンチは草花や人体などを詳細に記録し、
多くのスケッチを残しました。
それらのスケッチは、レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿と呼ばれています。
本展では、手稿の高精細複製物を展示し、
昔の人びとがどのように自然を記録したのか考えます。

【展示資料】

- ・レオナルド・ダ・ヴィンチ手稿（岩波書店刊 / 高精細複製）
- ・町内在住の昆虫研究家 渡辺康生氏の昆虫標本 ほか、当館所蔵の動植物標本

会期 令和5年1月21日（土）～2月19日（日）

休館日 毎週月曜・毎月1日（2月1日）

会場 大磯町郷土資料館 企画展示室

観覧無料

大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

電話 :0463(61)4700 FAX:0463(61)4660

<http://www.town.oiso.kanagawa.jp/oisomuseum/>



JR 大磯駅から徒歩 30 分

バス「城山公園前」
下車徒歩 5 分

県立大磯城山公園駐車場を利用

関連企画

「空飛ぶアート」体験

展示会場の PC で展示の感想を
入力してみよう！
入力した感想が、
レオナルド・ダ・ヴィンチの作品と一緒に、
空を飛ぶ!?
新感覚のデジタル・アート体験！

協力（株）ワコム

関連行事 ギャラリートーク
要申込。詳細はチラシ裏をご覧ください。

レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿

～自然科学を記録する～

イタリアの画家レオナルド・ダ・ヴィンチは、ルネサンス期を代表する芸術家として知られ、代表作の「モナ・リザ」のような絵画のみならず、数学、解剖学、工学など、当時の様々な学問に業績を残しました。

当館では、このたび、岩波書店にご協力いただき、レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿の高精細複製物を出品します。「手稿」とは、手書きの原稿のこと。レオナルド・ダ・ヴィンチは、見聞きした様々な自然現象、科学的な事物を、その類まれな絵画能力によって、スケッチに残しました。それらのスケッチやノートは、レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿と呼ばれています。

本展では、自然、事象の記録という観点から手稿を紹介し、レオナルド・ダ・ヴィンチが生きた時代以降の日本において、どのように自然、事象が記録されてきたのか、当館が所蔵する自然標本などを活用しながら、比較検証します。

【展示の見どころ】

1 レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿

繊細なスケッチ！

レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿の中から、ウィンザー手稿の解剖学、植物、風景等に関する手稿の高精細複製物を展示します。

2 近世、近代の日本の自然科学に関する書籍

日本人の目！

『解体新書』や『本草図譜』『内外実用植物図説』など、江戸時代以降の書籍から、当時の日本人がどのように自然現象をとらえていたのか、紹介します。

3 現代の生物に関する報告書

研究成果！

神奈川県内の昆虫や植物の報告書を紹介し、報告書に掲載されている実物の標本を展示します。町内在住の昆虫研究家 渡辺康生氏が採集された昆虫標本に、ご注目ください！

【ギャラリートーク】

企画展の展示解説とともに、(株)ワコムとの協力による「空飛ぶアート」体験を行います。

日時 令和5年1月28日(土) 午後4時～午後5時15分

集合場所 大磯町郷土資料館 研修室

定員 15人(先着順)

申込方法 大磯町郷土資料館窓口、もしくは電話(0463-61-4700)にて受付

